

俺の現場！ 「沢田第2配水場」

皆さんの現場のこだわりや、プライドを持って働く姿を紹介するこのコーナー。
今号では、SさんとSさんの2名に話を伺いました！

沢田第2配水場

場所 岩手県盛岡市にある手代森トンネルの上
人数 1日平均約5名、入れ替わりで計約20名

SさんとSさんの担当業務

型枠の建て込み、玉掛け、荷振りに携わっていて、主に型枠の作成をしています。この現場では型枠の作成に2～3か月かかりましたが、うまくいくと楽しくやりがいを感じるため、好きな業務の1つです。



盛岡 S.Y. さん

盛岡 S.T. さん

高さ3.6mの狭い場所で行った 資材の受け渡し



高所かつ狭い場所にて建て込んだため、体をかいくぐりながらの作業でした。その後に行う囲め作業の、資材の受け渡しが難しかったことを覚えています。

大変だったこと



知識の豊富さ、 知識の活かし方の柔軟さ

年数はもちろん、現場の数もこなしている、型枠の知識が豊富であるため、さすがに経験値が高いと感じました。図面やセオリー通りに行かないときも、経験を活かしたアイデアで解決している姿が印象的でした。

職長 Nさんから 学んだこと

人をまとめる能力を身につけたい

人を上手にまとめる能力を身につけたいと思っています。組織をまとめられる人になれるよう、努力してまいります。

今後の目標

初めての本格的ハンチ枠施工

基礎部分に、ハンチ枠という斜めにかかる型枠を用いる現場だったため、溶接作業を平均的な現場の約2倍行う必要がありました。ハンチ枠施工を本格的に行ったのは初めてでした。以前は、熱で目から涙が出たり皮膚が日焼けしたように焼けたりする溶接作業に苦手意識を感じていましたが、今回は日焼け止めを塗るなど対策をしたこともあり、作業に没頭でき、溶接の楽しさを感じました。

過去の経験の活かし方

ハンチ枠の取め方がうまく、とても勉強になりました。過去の現場でハンチ枠が浮いてしまった経験をもとに、決まったやり方以外にも挑戦し、創意工夫して取り組む姿勢を学びました。



創意工夫できる人になりたい

技術面での向上はもちろんのこと、他人への指示の出し方や作業の進め方で創意工夫できる人になりたいと思います。

現場の味方！ 俺のイチオシ工具！

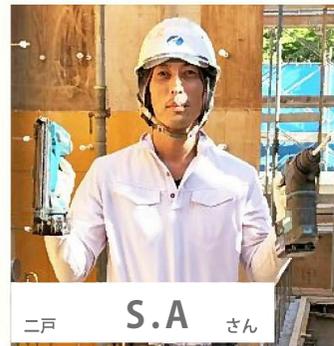
日々の施工現場を陰ながら支えてくれている工具たち。今回は3名の方々に、特にお気に入りの工具について、語っていただきました！ぜひ、使ってみては？

マキタ 充電式面木釘打機

2019年頃に発売され、便利そうだなと思い、面木、目地棒などを型枠に止めるときに使っています。約25センチ角です。手で打たないので、すごく楽です。釘跡も目立たないので、コンクリート面の仕上がりが綺麗です。

まだ使ったことがない方へ一言

連続で打てるので、仕事が速くスムーズになり、とても楽です。おすすめします。



二戸 S.A. さん

土牛マグネット付き スチールパネハンマー小

2018年頃から使っている、長さ45センチ570gの工具です。釘を打つ際に、高いところや低いところで両手が届かないとき、マグネット付きなので片手で打つことができ、重宝しています。そのあたりの店で売っているスチールパイプのハンマーは、40センチ位のものですが、この少し長い45センチの一掴み分長柄がとても気に入っています。

まだ使ったことがない方へ一言

マグネット付きで便利だけでなく、長い柄をパイプで代用して使っても丈夫なので、ぜひ試してみてください。



二戸 N.K. さん

マキタ コードレスインパクト ドライバードリル 40V

福島の現場に携わったときから、型枠解体時（フォームタイ・Pコン取り外し・パイプ固め）に使っています。約15cmと片手で持てるサイズです。力が強く、電池が長持ちするところが気に入っています。この電池は2.5アンペアなので、充電の際に負荷がかからず、長持ちします。

まだ使ったことがない方へ一言

普通使用なら電池1個で2日もつので、おすすめします。



遠野 Y.Y. さん